

—より強く、よりしなやかに—  
ファイン・ヒート・テクノロジー

**NETUREN** **ネツレン**  
NETUREN 高周波熱錬株式会社

# NETUREN REPORT

## 第107期 中間ネツレンレポート

2017年4月1日から2017年9月30日まで

証券コード 5976



## 株主の皆様へ

## MESSAGE FROM THE MANAGEMENT

株主の皆様には、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第107期中間ネツレンレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。



代表取締役社長

溝口 茂

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調で推移いたしました。また、世界経済は、米国や欧州においては比較的堅調に推移しており、中国においても建機需要に繋がるインフラ投資やスマートフォン需要の拡大など持ち直しの傾向が見られました。

このような状況のもと、当社グループは、第13次中期経営計画「Global Innovation 70th」に掲げた成長戦略である積極的な海外事業展開と、「経営」「技術」「生産」「機能」「人づくり」における革新に取り組むことにより、経営体質の強化、企業価値のさらなる向上を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、23,165百万円（前年同期比14.7%増）、営業利益は、1,650百万円（前年同期比63.4%増）、経常利益は、1,915百万円（前年同期比66.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,432百万円（前年同期比71.0%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における中間配当につきましては、基本方針に基づき、1株につき金11円とさせていただきます。

今後のわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、国内外の景気動向は今後も予断を許さない状況であり、かつ、当社グループを取り巻く経営環境の不透明感は払拭されておりません。

このような状況の中、第13次中期経営計画「Global Innovation 70th」に基づき、引き続き海外事業を含む慎重かつ積極的な事業展開を実施するとともに、原価低減に努め、収益力の向上を図ることにより、事業基盤の強化・企業価値の向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年12月

# NETUREN FLASH

## 株主優待制度の導入

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式の魅力を高め、中長期に渡り当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しました。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

株主優待制度の内容（予定）

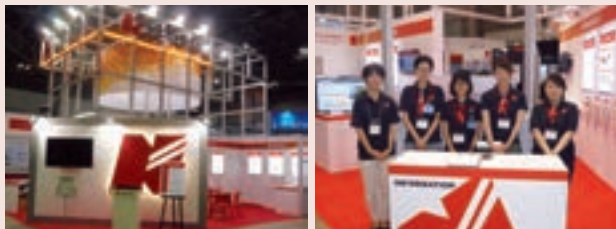
①株主優待の内容	②株主優待の対象
クオカード（1,000円） ※株主名簿にご登録の住所宛てに、6月下旬の発送を予定しています。	毎年3月末日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上を保有されている株主様

## 「サーモテック2017」への出展

2017年7月、当社は、東京ビッグサイト（東京都江東区）において開催された展示会「サーモテック2017」にブースの出展を行いました。

展示会では、ブースでの製品の展示を通して、誘導加熱設備、熱処理受託加工、熱処理シミュレーションの特長をPRするとともに、IoTに対する取り組みなども紹介しました。

当日は多数の方が来場され、当社の商品や技術について活発な質疑応答が行われました。



展示ブース風景

## 「SMI Metal Engineering Expo 2017」への出展

2017年10月、当社は、Connecticut Convention Center（アメリカ合衆国コネチカット州）において開催された展示会「SMI Metal Engineering Expo 2017」に出展し、当社の基幹技術であるIH（誘導加熱）の紹介や、IHを応用した製品であるITW®の特長をPRしました。

3年連続の出展となった今回は、主催者であるSMIのBetts CEOより出展のお礼をいただくとともに、NAC社のお客様であるWINAMAC COIL SPRING,INC.から、品質・納期などに対する感謝状を拝受するなど、有意義な出展となりました。



展示ブース風景

SMI：Spring Manufacturers Institute（アメリカ合衆国スプリング製造者協会）  
NAC社：ネツレンアメリカコーポレーション  
（アメリカ合衆国オハイオ州でITW®を製造する子会社）

## 「ネツレンCSRレポート2017」の発行

2017年10月、当社は、持続可能な社会の実現に向けたCSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の取り組みについて、すべてのステークホルダーの皆様にお伝えするとともに、活動のさらなる向上を目的に「ネツレンCSRレポート2017」を発行しました。

今回の「ネツレンCSRレポート2017」では、第13次中期経営計画「Global Innovation 70th」を軸に、「社会に貢献するネツレンの製品・技術」、「グローバル人材の確保と育成」に焦点を当てて報告しています。



「ネツレンCSRレポート2017」

※「ネツレンCSRレポート2017」は当社ホームページに掲載しています。  
<http://www.k-neturen.co.jp/>

## SiC-MOSFETを用いた新型高周波誘導加熱用電源装置 MK(マーク)27の販売開始

当社は、2015年に業界に先駆けて、SiC（炭化ケイ素）-MOSFET（金属酸化膜半導体電界効果トランジスタ）を使用した高周波誘導加熱用電源装置（以下「電源装置」）を開発し、これまで当社工場にて運用・評価を行っていましたが、この度、本格的に販売を開始しました。

この電源装置は、SiC-MOSFETと当社固有の高速スイッチング技術を融合し、電力損失が少ないことを特長としており、優れた高温特性を実現しております。また、当社の従来品と比較して大幅な小型軽量化（当社比：容積35%以上減、重量50%減）、高変換効率化（現状90%を95%以上へ）、機器冷却水量削減（約50%減）、省電力化等を実現しており、当社の事業テーマの一つである、無公害・省資源のW-Eco（ダブル・エコ）に流れを受け継いでおります。

より省エネルギーを実現した環境に優しい新たな電源装置をラインナップに加えることで、今後ともお客様のニーズに答えてまいります。



**SiC電源の特長**

- 1 【大幅な小型化】  
当社比 容積**35%以上減**
- 2 【高変換効率化】  
総合変換効率 **95%以上**
- 3 【機器冷却水量削減】  
当社比 冷却水量 **約50%減**

※容量200kWにおける弊社従来設備比です。

SiC-MOSFETを用いた新型高周波誘導加熱用電源装置 MK27

# NETUREN NETWORK

ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。

## ネツレン国内事業所一覧

- ① いわき工場
- ② 茨城工場
- ③ 本社
- ④ 寒川工場
- ⑤ 湘南事業所・平塚工場
- ⑥ 可児工場
- ⑦ 刈谷工場
- ⑧ 尼崎工場
- ⑨ 神戸工場
- ⑩ 赤穂工場
- ⑪ 岡山工場



## Group Information

### 韓国熱錬株式会社

#### 会社概要

- |       |                               |       |            |
|-------|-------------------------------|-------|------------|
| ①所在地  | 大韓民国慶尚北道                      | ③資本金  | 1,000百万KRW |
| ②事業内容 | 高周波熱処理装置の製造・販売<br>および設備メンテナンス | ④代表者  | 馬國哲        |
|       |                               | ⑤従業員数 | 27名        |

韓国熱錬株式会社は、韓国での市場開拓および高周波熱処理を広めることを目的として、韓国側の投資会社KTDCと出資会社KTICが参画し、1987年7月に当社との合弁会社（韓国側出資比率51%、日本側出資比率49%）として設立いたしました。

同社は、高周波熱処理装置の製造・販売や設備メンテナンスを事業としており、2017年6月には、当社とのグローバルな事業体制をより強固なものとするを目的に、連結子会社といたしました。

今後、当社グループにおける事業戦略の重要な拠点として、さらなる発展を期待しております。



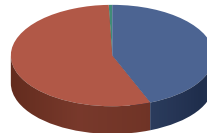
同社 外観



# セグメント別営業の概況

## セグメント別売上高構成比

製品事業部関連事業	44.0%	10,192百万円
IH事業部関連事業	55.7%	12,908百万円
その他	0.3%	63百万円

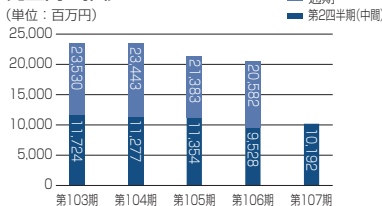


### 製品事業部関連事業

土木・建築関連製品の売上高は、既製杭の需要量の減退および当社の製品が多く使用されるマンション等の着工件数の伸び悩みなどにより、前年同期と比較し減少いたしました。一方、高強度ばね鋼線 (ITW®) の売上高は、国内および海外での販売が堅調に推移したことにより、前年同期と比較し増加いたしました。

この結果、売上高は、10,192百万円 (前年同期比7.0%増)、営業利益は、754百万円 (前年同期比16.2%増) となりました。

#### 売上高の推移



PC鋼棒 高強度せん断補強筋 サスペンション用ばねの使用例

#### PC鋼棒関連製品

高周波熱処理を応用したプレストレストコンクリート用部材である高強度、高品質のPC鋼棒および関連製品の製造・販売を行っております。

#### ばね鋼線関連製品

高周波熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線 (ITW®) の製造・販売を行っております。

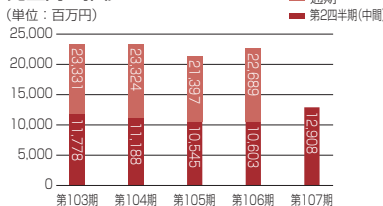
### IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連の売上高は、自動車向けや工作機械向けの受注が堅調に推移したことにより、前年同期と比較し増加いたしました。また、自動車部品関連の売上高は、前年同期並みの売上を確保できました。

建設機械部品関連の売上高は、国内、中国ともに受注状況が堅調に推移していることにより、前年同期と比較し増加いたしました。また、誘導加熱装置関連の売上高は、国内や中国での販売が伸びたことにより、前年同期と比較し増加いたしました。

この結果、売上高は、12,908百万円 (前年同期比21.7%増)、営業利益は、867百万円 (前年同期比161.4%増) となりました。

#### 売上高の推移



旋回輪の高周波焼入れ機 コンパクトCVJ焼入れ機

#### 熱処理受託加工関連

高周波熱処理を中心にあらゆる機械部品の熱処理受託加工を行っております。

#### 自動車部品関連 / 建設機械部品関連

中空ラックバー、EPS用ウォームホイール等の自動車部品および建設機械用旋回輪の製造・販売を行っております。

#### 誘導加熱装置関連

誘導加熱・熱処理装置、周波数変換装置等の設計・製作・販売・エンジニアリングを行っております。

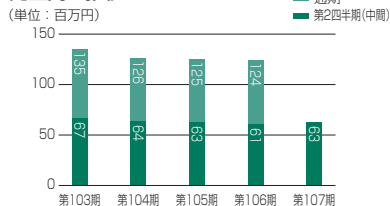
### その他

当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業等でありです。

当社保有の賃貸物件については、小規模ではありますが安定的に業績に寄与しております。

この結果、売上高は、63百万円 (前年同期比3.3%増)、営業利益は、29百万円 (前年同期比0.6%増) となりました。

#### 売上高の推移



オーバルコート大崎マークウエスト

#### 賃貸事業

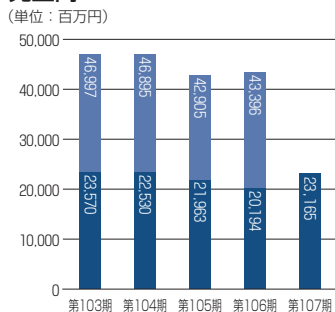
「オーバルコート大崎マークウエスト」に当社が所有するフロアおよび当社が行う事業に関連する設備等の賃貸事業であります。

#### その他

上記以外の事業であります。

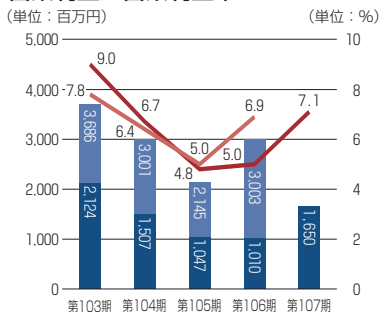
# 連結財務ハイライト

## 売上高



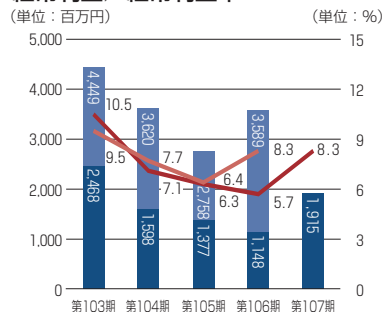
通 期  
第2四半期(中間)

## 営業利益／営業利益率



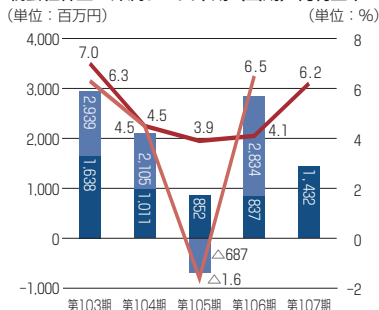
通 期  
第2四半期(中間)

## 経常利益／経常利益率



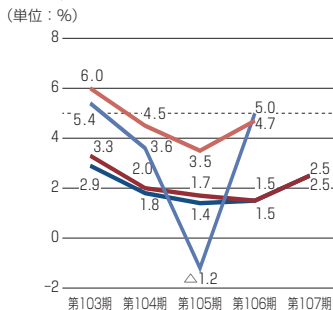
通 期  
第2四半期(中間)

## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益率



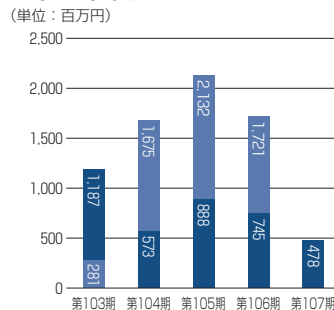
通 期  
第2四半期(中間)

## ROE／ROA



通 期  
第2四半期(中間)

## フリーキャッシュ・フロー



通 期  
第2四半期(中間)

## ●財務の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、78,756百万円（前連結会計年度末比3.3%増）となりました。この主な要因は、現金及び預金が減少したものの、有形固定資産やのれんが増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、14,951百万円（前連結会計年度末比15.8%増）となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金や電子記録債務が増加したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、63,804百万円（前連結会計年度末比0.8%増）となりました。この主な要因は、自己株式の取得による減少と、利益剰余金の増加があったことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、73.4%となりました。

# 財務諸表の概況（連結）

## 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 2017年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間 2017年9月30日現在	科 目	前連結会計年度 2017年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間 2017年9月30日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>34,433</b>	<b>34,283</b>	<b>流動負債</b>	<b>10,753</b>	<b>12,977</b>
現金及び預金	14,313	13,098	支払手形及び買掛金	2,403	2,732
受取手形及び売掛金	11,464	11,506	電子記録債務	3,841	5,281
電子記録債権	3,384	3,562	短期借入金	1,444	1,449
商品及び製品	782	792	未払法人税等	373	589
仕掛品	1,199	1,611	賞与引当金	646	624
原材料及び貯蔵品	1,707	1,989	その他	2,044	2,300
その他	1,595	1,738	<b>固定負債</b>	<b>2,157</b>	<b>1,973</b>
貸倒引当金	△14	△16	長期借入金	212	53
<b>固定資産</b>	<b>41,796</b>	<b>44,473</b>	退職給付に係る負債	924	878
<b>有形固定資産</b>	<b>28,639</b>	<b>29,786</b>	その他	1,019	1,041
建物及び構築物	8,421	8,559	<b>負債合計</b>	<b>12,911</b>	<b>14,951</b>
機械装置及び運搬具	8,997	9,262	<b>純資産の部</b>		
土地	9,811	9,925	<b>株主資本</b>	<b>56,121</b>	<b>56,117</b>
建設仮勘定	1,130	1,745	資本金	6,418	6,418
その他	277	294	資本剰余金	4,763	4,758
<b>無形固定資産</b>	<b>989</b>	<b>2,209</b>	利益剰余金	46,718	47,401
借地権	832	808	自己株式	△1,777	△2,461
のれん	—	1,248	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,415</b>	<b>1,719</b>
その他	157	153	その他有価証券評価差額金	1,270	1,490
<b>投資その他の資産</b>	<b>12,167</b>	<b>12,476</b>	為替換算調整勘定	283	312
投資有価証券	11,819	11,794	退職給付に係る調整累計額	△138	△83
長期貸付金	42	43	<b>非支配株主持分</b>	<b>5,782</b>	<b>5,968</b>
退職給付に係る資産	—	103	<b>純資産合計</b>	<b>63,319</b>	<b>63,804</b>
その他	414	646	<b>負債純資産合計</b>	<b>76,230</b>	<b>78,756</b>
貸倒引当金	△109	△110			
<b>資産合計</b>	<b>76,230</b>	<b>78,756</b>			

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 2016年4月1日から2016年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2017年4月1日から2017年9月30日まで
売上高	20,194	23,165
売上原価	15,610	17,851
売上総利益	4,583	5,313
販売費及び一般管理費	3,573	3,663
営業利益	1,010	1,650
営業外収益	290	287
営業外費用	151	22
経常利益	1,148	1,915
特別利益	4	1,480
特別損失	29	1,137
税金等調整前四半期純利益	1,123	2,258
法人税等	239	609
四半期純利益	883	1,649
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	837	1,432
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	216

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 2016年4月1日から2016年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2017年4月1日から2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,108	3,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,363	△3,096
財務活動によるキャッシュ・フロー	△783	△1,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△335	119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△372	△1,021
現金及び現金同等物の期首残高	14,054	13,098
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	70	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,752	12,077

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式情報

(2017年9月30日現在)

## 株式の状況

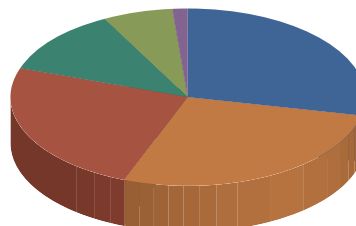
発行可能株式総数 150,000,000株  
 発行済株式の総数 43,790,500株 (自己株式2,782,598株を含む。)  
 株主数 3,037名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新日鐵住金株式会社	3,101	7.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,115	5.2
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NVIO 1	1,591	3.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,432	3.5
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG /AS/SECF/HENDERSON HFF SICAV	1,101	2.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,074	2.6
知多鋼業株式会社	1,029	2.5
株式会社メタルワン	976	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	908	2.2
株式会社三井住友銀行	907	2.2

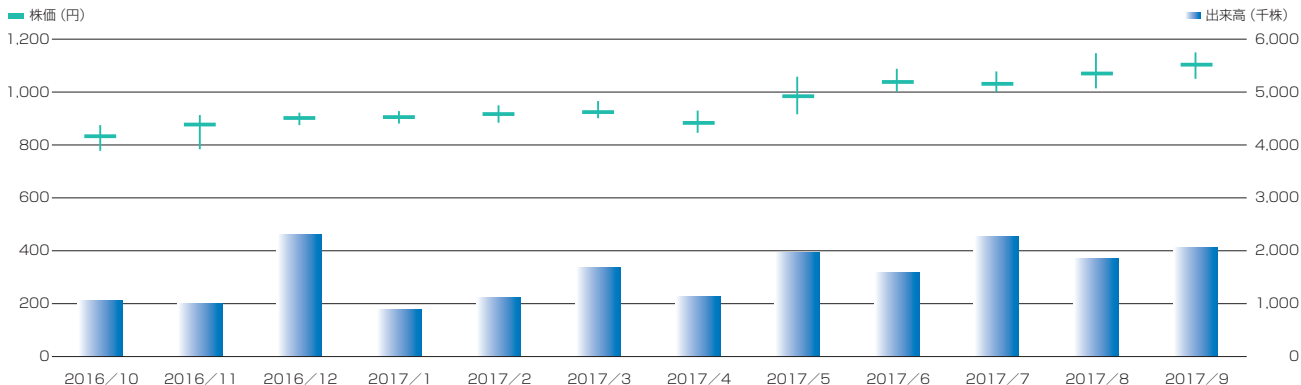
- (注) 1. 当社は、自己株式2,782千株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)および日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)の持株数は、信託業務に係るものであります。

## 所有者別株式分布状況



金融機関	12,450千株	28.4%
外国法人等	12,108千株	27.6%
その他法人	10,706千株	24.4%
個人・その他	5,236千株	12.0%
自己名義株式	2,782千株	6.4%
証券会社	506千株	1.2%
<b>合計</b>	<b>43,790千株</b>	<b>100.0%</b>

## 株価および出来高の推移



## 会社概要

(2017年9月30日現在)

商 号 高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd.

所 在 地 〒141-8639  
東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト

T E L 03-3443-5441 (代表)

F A X 03-3449-3969

設 立 1946年5月15日(現社名)

資 本 金 6,418,359,752円

従 業 員 数 連結 1,499名 単独 864名

役 員	(代表取締役)取締役社長	溝 口 茂
	常 務 取 締 役	大 宮 克己
	常 務 取 締 役	合 屋 純一
	取 締 役	安 川 知克
	取 締 役	村 田 哲之
	取 締 役	鈴 木 孝元
	取 締 役	一 色 信孝
	取 締 役	三 阪 佳孝
	取締役(社外取締役)	寺 浦 康子
	取締役(社外取締役)	花 井 嶺郎
	監 査 役(常勤)	稲 垣 均寛
	監査役(社外監査役)	吉 峯 寛
	監査役(社外監査役)	中 野 竹 司

## 株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月

基 準 日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電 話 照 会 先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

インターネット <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

ホームページURL

公 告 の 方 法 当社ホームページに掲載する。

<<http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>>

上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第1部)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

### － 1 単元 (100株) 未満の株式をお持ちの株主様へ－

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて単元株式数(100株)となる数の株式について、当社に買増請求することができます。また、簡単なお手続きにより、ご所有の単元未満株式を買取請求することもできます。

なお、当社では、当社単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としておりますので、ご案内申し上げます。

また、いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設している株主様につきましてはお取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては当社特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社までお問い合わせください。

ホームページもご覧ください。

<http://www.k-neturen.co.jp>





本レポートに関するお問い合わせ先

高周波熱錬株式会社 管理本部企画管理部  
〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト  
TEL 03-3443-5441(代表) / FAX 03-3449-3969

